

シルバー尾道

《第80号》

編集・発行

公益社団法人尾道市シルバー人材センター
広報委員会

〒722-0042 尾道市久保町1701番地1
(尾道ふくしまら 尾道市生きがい活動推進センター内)
TEL(0848)20-7700 FAX(0848)20-7701



安全・適正就業パトロールを実施

正会員数

(平成28年7月末日現在)

男 675人

女 271人

計 946人

共に働き、共に助け合って
地域社会に貢献しよう

内容のあらまし

- ◆ 第三十八回定期総会及び設立三十周年記念大会開催
- ◆ 理事会の報告
- ◆ 新役員の紹介
- ◆ 尾道みなど祭へ参加
- ◆ 第七回安全就業推進大会開催
- ◆ 安全就業標語・危険予知・体験発表
- ◆ 安全強化月間中の活動
- ◆ 安全・適正就業パトロール実施他
- ◆ 賛助会員の紹介
- ◆ 十月十五日は「シルバーの日」長者原スポーツセンター
- ◆ イベントのご案内
- ◆ 技能講習会のご案内
- ◆ 民謡同好会の活動
- ◆ (東日本大震災被災地訪問)
- ◆ 会員文芸他
- ◆ 会員の作品・絵手紙
- ◆ 会員互助会だより
- ◆ (活動報告・会員研修旅行案内他)
- ◆ 会員募集・入会説明会について
- ◆ 配分金支払日のお知らせ
- ◆ お知らせ(事務局職員人事異動)
- ◆ 編集後記

第38回定時総会及び設立35周年記念大会開催

平成二十八年六月一日（木）午後一時三十分から、しまなみ交流館において、第三十八回定時総会及び設立三十五周年記念大会が開催されました。



会員総数	九三四人
内出席者	三五四人
委任状	三三一人（有効総数 六八六人）

通常総会での報告事項・議決案件

(報告事項)
第1号報告 平成二十七年度 収支補正予算について
第2号報告 平成二十七年度 事業報告について

第3号報告 平成二十八年度 事業計画について
第4号報告 平成二十八年度 収支予算について

（議決案件） 第1号議案 平成二十七年度 収支決算について
第2号議案 平成二十七年度 収支予算について

（監査報告） 第1号議案 平成二十七年度 収支決算について
第2号議案 平成二十七年度 収支予算について

（正会員会費規程の一部改正について） 第3号議案 定款の一部改正について
（役員の選任について） 第4号議案 正会員会費規程の一部改正について
（理事長に対する権限委任について） 第5号議案 役員の選任について

設立三十五周年記念大会

当センターは、昭和五十六年七月に、県内で二番目のシルバー人材センターとして設立され、永年ご支援いただきました皆様のお蔭をもちまして、今年で設立三十五周年を迎えることが出来ました。

第三十八回定時総会に先立ち、記念事業として、記念大会を挙行し、最初に設立三十周年記念事業として創作された「シルバーの歌」を歌い、続いて、感謝状・表彰状の贈呈に移り、感謝状が三企業・法人と三十人の会員・役員・地区正副班長に表彰状が

贈呈されました。
その後、記念大会を終了し、定時総会へと続きました。

定時総会の経過

始めに、市川正毅副理事長による開会宣言の後、古浜町の中林美津子会員の司会で進行しました。

続いて、島田恭次理事長より開会のあいさつがあり、課題であつた財政難も一区切りつき、今後も収支相償のもと安定した運営をしていくとともに、緊急課題である会員増強と、多様化する就業形態に積極的に対応するリーダーとなる会員の育成に取り組み、地域社会に貢献してまいりますので、尾道市をはじめ、関係各位の継続的なご支援、ご協力をお願ひします。などの内容でした。

次いで、ご臨席を頂いた来賓の、平谷祐宏尾道市長様、山戸重治尾道市議会副議長様、高山博州広島県議会議員様からのご祝辞を頂きました。その後、新高山一丁目の藤本征広会員が議長に選出され、挨拶の後、審議に入りました。

議事録署名人の選出は、「議長一任」の提案があり、議長は、久山田町の池下義則会員と因島中庄町の小島菊彌会員の二人を指名し、承認されました。

その後、新高山一丁目の藤本征広会員が議長に選出され、挨拶の後、審議に入りました。

議事録署名人の選出は、「議長一任」の提案があり、議長は、久山田町の池下義則会員と因島中庄町の小島菊彌会員の二人を指名し、承認されました。

総会の出席者報告では、定足数（会員の二分の二）四六七人以上で、総会成立の定足数を満たし、本総会が有効に成立したことを告げました。（委任状による出席を含む）

議事の経過及びその結果

(報告事項)

議長は報告事項に入ることを告げ、第1号報告平成二十七年度収支補正予算について事務局が報告しました。(質問なし)

続いて、第2号報告平成二十七年度事業報告について事務局が報告し、美ノ郷町三成の瀬尾和弘会員より、議案書の簡素化と配分金の改定について質問があり、議案書は必要事項を掲載しており、簡素化は難しい。配分金の改定については平成二十九年度改定に向けて取り組んでいくと説明しました。続いて同会員より、リーダー手当の明細、介護事業等の受注対応、千光寺公園清掃等委託業務の收支について質問があり、リーダー手当は平成二十七年十月から実施しており、一時間につき二十円増で発注者に請求していること。介護事業等の受注対応については、今後も女性会員の増強に努める。千光寺公園清掃等委託業務は、個別の收支については、この場での報告は難しいと説明しました。続いて向島町川口会員より、剪定枝葉チップ・リサイクル事業の休止について質問があり、作業は平成二十七年一月にチップの袋詰め作業を完了し、平成二十八年二月に完売した。採算が取れないで当面休止すると説明し、理解を求みました。また同会員より、収支リスクを恐れては企画提案事業はできないのではないかと質問ができないので慎重な対応が必要であると答えました。続いて美ノ郷町企画提案事業は、途中でやめることをおりで、即日就任を承諾しました。

三成の瀬尾和弘会員より、配分金の支払い日を十五日に戻せないかと質問があり、現時点では予定していませんと答えました。

(議事)

議長は議事に入ることを告げ、第1号議案平成二十七年度収支決算について上程し、事務局が提案理由と内容の説明及び監事が監査報告をし、意見質問がないことから、採決に入り満場一致で原案どおり承認された。

続いて、第2号議案定款の一部改正について上程し、事務局が提案理由と内容を説明し、意見質問がないことから、採決に入り満場一致で原案どおり承認されました。

続いて、第3号議案正会員会費規程の一部改正について上程し、事務局が提案理由と内容の説明し審議に入り、向島町の加村正博会員より、一月一日以降の新規入会者の会費について質問があり、会費一、五〇〇円は当年度分であることを説明しました。

その外の意見質問はなく、採決の結果満場一致で原案どおり承認されました。

続いて、第4号議案役員の選任について、事務局より提案理由と内容の説明をし、審議に入りました。

向島町の加村正博会員より、役員は長期にわたり何回でも就任できるのかとの質問があり、任期は二年で、再任は妨げないと説明し、その外の意見質問はなく採決の結果満場一致

続いて、第5号議案理事長に対する権限委任について、事務局より説明し、承認されました。

(報告事項)

議長は報告事項に入ることを告げ、第3号報告平成二十八年度事業計画について及び第4号報告平成二十八年度収支予算については関連があることから一括して報告しました。向島町の加村正博氏より、派遣事業の内容について質問があり、指揮命令等が発生する業務は請負事業で受注することができないので、派遣事業で対応するためと説明しました。続いて、美ノ郷町三成の瀬尾和弘氏より、会員拡大について要望があり、第3号議案で承認された正会員費規程の一部改正を行う等、会員拡大に取り組んでいくと説明しました。その後の意見質問はなく、採決の結果満場一致で原案どおり承認されました。

議長は、議事が終了したことを告げ、あいさつの後降壇しました。その後、理事長及び副理事長、常務理事選任のため臨時理事会の開催と結果報告をすることを告げ、理事が会場を一時退席しました。

報告について

臨時理事会を開催し、理事長を互選し、島田恭次理事長、市川正毅副理事長、岩井誠副理事長、常務理事に溝川貢事務局長が選任されたことを報告しました。

午後四時二十五分に、市川正毅副理事長が、第三十八回定期総会の閉会を宣し解散しました。

ご来賓（敬称略）

尾道市長	平谷 祐宏
尾道市議会副議長	山戸 重治
広島県議会議員	高山 博州
広島県議会議員	松浦 幸男
尾道市議会民生委員会	金口 巍
委員長	宮地 寛行
尾道商工会議所	今岡 寛信
因島商工会議所	藤本 茂則
会長	広田 耕三
専務理事	青木 透
副会頭	岡田 豊明
尾道市福祉保健部	園田 学
一般社団法人尾道観光協会	杉野 智治
専務理事	岡田 豊明
株式会社フジグラン尾道	高西 浩司
店長	高西 浩司
進吾株式会社	高西 浩司
専務取締役	高西 浩司
衆議院議員	亀井 静香
小島 敏文	小島 敏文

尾道市シルバー人材センター会報

平成二十七年度

第二回理事会

第三回理事会が、三月二十四日(木)に開催され、報告事項三件、議決案四件について審議され、承認されました。

議決案件

第十五号議案・平成二十七年度収支補正予算書(第三号)について
平成二十七年度収支補正予算書(第三号)について、法人会計における経常費用の減額補正であると前置きし、補正内容等について説明しました。

剪定枝葉チップ事業関係の補正是必要ないかとの質問があり、予定期りの事業進捗で、補正の必要が無いと回答しました。

第十三号議案・平成二十八年度事業計画(案)について

平成二十八年度事業計画(案)について、健全な財政運営の確立等、公

益社団法人の責務を積極的に果たすこと、会員目標を一、一五〇人以上、受注目標件数二万五〇〇件、契約目標金額五億七〇〇万円に設定したこと等を説明しました。

ローテーション就業、グループ就業

などのような就業内容かとの質問があり、「共働・共助」のもと一人就業ではなく、ワークシェーリング就業を指し、二人以上の就業を進めていると

理事会の報告

回答しました。

会員増強の方法等は全員で工夫し、考

える必要がある。

第十四号議案・平成二十八年度収支予算(案)について

平成二十八年度収支予算書(案)について、経常収益は、受託事業収益が五億七〇〇万円、受取補助金二、三三五万四千円など、合計五億五、二九五万九千円を見込んでおり、経常費用は、合計五億五、一六一萬円で、当期経常増減額は二三四万九千円の増額予定であること等を説明しました。

設立三十五周年記念事業はどんな内

容か。また、事業計画に載せた方

が良いのではないか。

事業計画に追加した方が良い。

三十五周年記念事業の詳細は未定

でありこれから検討します。
平成二十八年度の第一回通常理事

会で、内容を示して協議をお願いす

ぎると思います。また、平成二十八年

度事業計画に追加することとします

ので、了承をお願いします。

第一回理事会
平成二十八年度

認されました。

報告事項

業務報告について

3 1 業務経過について資料に沿って報告、事業実績について、本年度一月末までの事業実績、正会員の承認状況について平成二十七年度第二回通常理事会以降に八名の入会があり、現在在一、〇〇四名であること等を説明しました。

また、会員の増強について、老人クラブと連携する方法は出来ないか等の意見がありました。

平成二十八年度新入会員が四十六名、死亡の退会会員が一名あり、継続会員が八六九名で、現在九一五名であること等を前年度と比較しながら資料に沿って説明しました。

1、事業報告について

2、正会員の承認状況について

3、正会員の承認状況について

1、事業報告について
平成二十八年度新入会員が四十六名、死亡の退会会員が一名あり、継続会員が八六九名で、現在九一五名であること等を前年度と比較しながら資料に沿って説明しました。

2、正会員の承認状況について
平成二十八年度新入会員が四十六名、死亡の退会会員が一名あり、継続会員が八六九名で、現在九一五名であること等を前年度と比較しながら資料に沿って説明しました。

第二回理事会
平成二十七年度

告について

平成二十七年度事業報告について、資料に沿って説明しました。

第一号議案・平成二十七年度事業報

告について

平成二十六年度収支決算について、収支決算は、定時総会での承認が必要であることを説明し、経常収益計は予算額に対し96.5%、受取事務費は107%で、経常費用の合計は、予算額の93%になること、当期経常増減額の決算額は、二、五九二万八千円で、経常外収益一万九千円との合計で、当期一般正味財産増減額は二、五九四万八千円の増額となつたことなどを資料に沿って説明しました。

第二号議案・平成二十七年度収支決

算について

平成二十六年度収支決算について、現役員の任期は、次期定時総会終了時までのため、役員候補者選考委員会を設ける必要があり、選考委員は理事会で承認を得て、理事長が選任することを説明し、理事五人正会員十四人の役員候補者選考委員会選考委員(案)を示しました。

第一回理事会が、平成二十八年五月十二日(木)に開催され、報告事項一件

議決案件七件について審議され、承

認められました。

正会員費規程の一部改正について

正会員費規程の一部改正について、正会員費規程の一部改正について

規入会員の会費を一、五〇〇円とする
ことなどを説明しました。

第四号議案・役員の選任について

役員の選任について、役員候補者選考委員会で決定された候補者の概要を説明しました。

第五号議案・理事長に対する権限委任について

理事長に対する権限委任について、総会で承認された事業報告書や決算等に、会員の権利義務に関する字句等の修正があつた場合、理事長に委任することであることを説明しました。

第六号議案・第三十八回定時総会開催等について

第三十八回定時総会開催等について、定時総会及び設立三十五周年記念表彰等の日程・次第について、資料に沿つて説明しました。

第七号議案・定款の一部改正について

定款の一部改正について、高齢者等の雇用の安定等に関する法律が一部改正され、「一般」の文字が削除され、「労働者派遣事業」に改めることを資料に沿つて説明しました。

第一回臨時理事会

その他の議案

会員互助会の代議員について

第一回臨時理事会を、平成二十八年六月一日(木)、第三十八回定時総会の後、しまなみ交流館大会議室で開催

表彰、感謝状贈呈についての説明と、同項目で、過去の被表彰者は除く事等を確認しました。

新役員の紹介

し、議決案一件について審議し、承認されました。

議決案件

第八号議案・理事長、副理事長及び常務理事の選任について

理事長は島田理事、副理事長には市川理事と岩井理事、常務理事には溝川理事に就任してもらい、センターの運営に尽力をお願いしたいとの意見があり、採決の結果、理事長に島田恭次理事、副理事長に市川正毅理事と岩井誠理事、常務理事に溝川貢理事が承認されました。

(選任された代表理事三人と常務理事は即時に就任を承諾し、総会出席会員に着任のあいさつをした。)

第九号議案・専門委員会の委員の選任について

理事会の専門委員会委員の選任について協議し、総務委員に岩井誠、柏野恭則、高橋洋裕、福島礼子の四人、広報委員に青山光蔵、伊賀淳一、神原道子、山本盛正、半田京子の五人、事業委員に市川正毅、奥平英樹、片島光久、瀬塚佑の四人の就任を提案し、全員賛成により承認され、各委員長には、総務委員会は柏野理事、広報委員会は伊賀理事、事業委員会は瀬塚理事がそれぞれ互選されました。

退任役員

理事

橋本 光旗
中村 鐵男
博 勇

監理事

星野 照男
山根 芳則

永年、シルバー事業運営・発展にご尽力頂き、心からお礼申しあげます。

役職

氏名

専門委員会

地区

理事長	副理事長	常務理事	理事	監理事	氏名	専門委員会	地区
島田 恭次	市川 正毅	新 溝川	島田 恭次	西藤町	事 業		
岩井 誠	木ノ庄町木梨	岩井 誠	市川 正毅	御調町綾目	事 業		
光範 貢	木ノ庄町畑	光範 貢	高橋 洋裕	木ノ庄町畑	事 業		
寿一 学	門田町	寿一 学	福島 礼子	久保一丁目	事 業		
園田 光藏	土堂二丁目	園田 光藏	半田 京子	栗原町	事 業		
村上 光範	門田町	村上 光範	高橋 洋裕	因島三庄町	事 業		
柏野 英樹	東尾道	柏野 英樹	高橋 洋裕	長江一丁目	事 業		
青山 光蔵	新高山一丁目	青山 光蔵	福島 礼子	因島熊町	事 業		
伊賀 淳二	新高山二丁目	伊賀 淳二	山本 盛正	栗原町	事 業		
片島 勲	瀬戸田町沢	片島 勲	半田 京子	西藤町	事 業		
柏野 幸久	木ノ庄町木梨山方	柏野 幸久	高橋 洋裕	山波町	事 業		
神原 道子	栗原町	神原 道子	高橋 洋裕	向島町	事 業		
新 高橋	瀬戸田町沢	新 高橋	高橋 洋裕	瀬戸田町沢	事 業		
新 半田	木ノ庄町木梨山方	新 半田	高橋 洋裕	木ノ庄町木梨山方	事 業		
新 福島	栗原町	新 福島	高橋 洋裕	栗原町	事 業		
新 片島	西藤町	新 片島	高橋 洋裕	西藤町	事 業		
新 神原	久保一丁目	新 神原	高橋 洋裕	久保一丁目	事 業		
新 奥平	栗原町	新 奥平	高橋 洋裕	栗原町	事 業		
新 青山	因島三庄町	新 青山	高橋 洋裕	因島三庄町	事 業		
新 伊賀	長江一丁目	新 伊賀	高橋 洋裕	長江一丁目	事 業		
新 柏野	西藤町	新 柏野	高橋 洋裕	西藤町	事 業		
新 園田	久保一丁目	新 園田	高橋 洋裕	久保一丁目	事 業		
新 村上	栗原町	新 村上	高橋 洋裕	栗原町	事 業		
新 寺尾	久保一丁目	新 寺尾	高橋 洋裕	久保一丁目	事 業		
新 木ノ庄町木梨山方	久保一丁目	新 木ノ庄町木梨山方	高橋 洋裕	久保一丁目	事 業		

安全就業推進大会を開催

第七回安全就業推進大会を、平成二十八年七月五日(火)午後一時三十分から、尾道市民センターむかいしま(愛称・「ココロ」)文化ホールで開催しました。

大会では、島田理事長より開会あいさつがあり、安全就業は、自分のことであると同時に、依頼された方への配慮でもあります。事故は自分ひとりの問題ではないことを忘れないで、安全就業に徹してください等と述べられました。

その後、尾道シルバーの歌の合唱、安全就業標語優秀作品の発表及び表彰、柏野恭則安全委員長より、平成二十七年度の安全適正就業の取り組みについて報告、二十八年度の実施計画の説明がありました。

その後、会員三人の体験発表、危険予知トレーニング(KYT)として、平成二十七年度の就業中に発生した事故現場の画像をスクリーンに映し、会場の参加会員と事故原因とその対策について、予定期間を超える熱のこもった意見交換を行いました。

また、ビデオでは「誰もが危険熱中症の新常識」を昨年度に続き

視聴し、就業時の事故防止の知識を深めました。

大会には、一四九人の会員が参加しましたが、年々減少してきております。現場で就業する皆さん、安全は我が身の事として捉え、次回は、参加されます様お願いします。

この度、安全就業標語を募集し、三十六名の方から、六十五点の応募があり、安全就業標語選考委員六人が、審査いたしました。

安全就業標語の募集は今回で六回目ですが、残念ながら応募者、作品とも年々減少してきておりまです。次回はより多くの応募を期待しております。

今回の作品ですが、類似事故の防止、特に刈払機使用時の事故防

止につながる作品となっています。無災害のためにも、これらの標語を合言葉として声を掛け合いながら、安全就業をお願いします。

安全就業標語

体験発表



安全標語優秀作品・表彰者

最優秀賞

安全は 笑顔と心の 余裕から

瀬戸田町沢 山本 盛正

優秀賞

飛び散るぞ 防護ネットは 確実に

木ノ庄町木門田 森下 美和

これくらいと ゆるむ気持に ひそむ事故

因島土生町 岡野 孝

佳作

「あと少し」とあせる気持ちが

事故のもと

仕事のなれ 自信過剰で

事故を呼ぶ

ベテランこそ、初心に戻つて

事故行動

向東町 村上 寿史

安全は 壁に貼るより 胸に張れ

高須町 久勢 利徳

安全は 壁に貼るより 胸に張れ



安全・適正就業パトロールを実施

全国のシルバー人材センターが、毎年七月を安全強化月間と定め、様々な対策を行っています。当センターも、七月十一日(月)から十五日(金)の内四日間、安全委員・事故調査委員・理事・事務局が安全・適正就業パトロールを実施し、御調・本部・向島・因島・瀬戸田各地区の現場において、就業会員への声掛けと指導をおこないました。

(詳しくは安全ニュースに記載しています)

安全就業担当者研修会へ出席

七月十二日(火)に、広島県民文化センターふくやまにおいて、平成二十八年度安全就業担当者研修会がシルバー連合会主催で開催され、安全委員及び事故調査委員の十名が参加しました。

公益社団法人広島県シルバー人材センター連合会の松崎英生事務局長より、安全就業は、シルバー人材センターの最優先課題であり、七月の強化月間の期間中に、連合会より数件の拠点シルバーの現場の安全パトロールを実施する旨、広島県内の二十七年度事故発生報告件数は、二十六年度より十八件増加し、その内の一件が重篤事故で、剪定・除草業務が増加傾向にあり、この研修を今後の事故防止に役立てて頂きたい等と述べられました。

研修会では、「蜂に刺されないための安全対策について」と題して、一般社団法人広島県ペストコントロール協会理事の児玉泰晴氏より、害虫に対する対策、特に蜂に刺されない為の対策についての内容で講演をきました。

次いで、「剪定作業における安全対策について」と題して、職業訓練指導員の沼田佳秀氏より、講演

安全強化月間中の活動

を聞きました。

内容としては、安全作業の進め方・脚立・三脚や安全帯の適正な使用方法についての話があり、また、刈払機やチェンソーの取扱いの注意点を、事例を交えての講演でした。

◎良い作業の合言葉

安全で正しく早く楽に行う!!

続いて、平成二十七年度事故発生状況の分析について、連合会の松前事務局次長から話があり、ヘルメットを着用していない状況での死亡事故が多く、事故の発生件数も増加し、課題の残る結果であると述べられました。

最後に、連合会の安全就業対策委員の平田敏春氏より、まとめとして、講演での、蜂の習性を理解し、刺された際のアレルギー反応による死亡事故もある為、今後の対策に役立てること、剪定作業時の脚立使用時の安全対策では、器具の正しい使用方法の注意点・重要性についても話があり、作業者が自分分の体力を過信せず、注意をお願いしたい。広島市での事故後の対策ですが、自分事と考えて、安全対策に改めて力を尽くしてほしい。

安全には、大分にして、メンタルとツールの分野があり、自分のことをよく知つて、それに合った対策をとること等と述べられました。

尾道みなど祭へ参加

四月二十四日(日)、尾道市シルバー人材センターが会員交流と普及啓発活動の一環として、尾道みなど祭・協賛踊りへ参りました。

パレードは、シルバーの活動紹介と普及啓発のアナウンスの後、元啓文社前から出発し、土堂の東洋堂前までの商店街約一・三キロメートルを、踊り五十三人、プラカードを持つ人、ティッシュペーパーやチラシの配布をする人、警備係などのサポート役が三十八人で、会員と職員の総勢九十一人でした。

前回より参加人数が僅かながら増加し、汗ばむ様な日和の中、元気いっぱい踊り、この度もシルバー会員のパワーと団結した活動を紹介することが出来ました。次回は、更に増員出来る様、参加協力をお願いします。



賛助会員のご紹介

シルバー人材センターの活動の趣旨をご理解され賛同頂き、ご支援頂いている企業・団体様をご紹介いたします。

アンデックス(株)
石井(株)
今岡製菓(株)
因島医師会病院
因の島ガス(株)
(一社)因島観光協会
因島商工会議所
(一社)尾道観光協会
尾道市農業協同組合
尾道商工会議所
(協)尾道地区総合トラックセンター
(株)佐藤工務店
三栄工業(株)
三和鉄構建設(株)
進吾(株)
日立造船(株)向島工場
広島ガス(株)尾道支店
(株)フジグラン尾道

プレス工業(株)尾道工場
(協)ベイタウン尾道
ホームセンターユーホー尾道店
丸善製薬(株)
(株)山本製作所
(有)朝日屋
(株)アマノ
(一社)尾道市医師会
尾道冷凍工業(株)
桙木建設(株)
クニヒロ(株)
山陽工業(株)
大信産業(株)
チューギ(株)
日東電工(株)尾道事業所

広島県教科用図書販売(株)
(株)福井亀之助商店
(株)朋昆
まるか食品(株)
万田発酵(株)
(株)三谷製作所
山丸汽船(株)
リヨービミツギ(株)
尾道クミカ工業(株)
備三タクシー(株)
(株)山本屋
(株)ユニタック
(株)大宝組
尾道市水産振興協議会
(株)青木組

山陽船舶電機(株)
(株)寺本鉄工所
尾道しまなみ商工会
(株)みつぎ交流館
(有)新喜商店
(株)まるじょう
(株)ナカタ・マックコーポレーション
三谷機械(株)
(有)タカハシ自動車サービス
佐藤特殊産業(有)



温かいご支援に、感謝申しあげます。

※賛助会員会費は、一口・一万円(基本)からお願いしています。

今年も、市内各地区のボランティア奉仕活動として、日頃の感謝をこめて、地域の環境美化、シルバー観光ガイド等、シルバーの普及啓発に努めたいと考え、計画しています。



然しながら、最近は参加人の数が減少傾向ですので、会員の皆さんの参加協力をお願いいたします。なお、シルバー観光ガイドは、尾道駅前より、長江口までの古寺めぐりコースで、午前中のみ観光ガイド班により実施します。(実施場所は、地区毎に別途にご案内いたします)。

問い合わせ先
長者原スポーツセンター
電話 四八一五六七七

十月十五日は 「シルバーの日」

十月はシルバー普及啓発月間で、第三土曜日は「シルバーの日」です。

全国のシルバー人材センターが一斉に社会奉仕活動を実施しており、当センターにおいても、毎年、道路や施設等の環境美化活動、普及啓発パンフレット配布などに取り組んでいます。

今年も、市内各地区のボラン

ティア奉仕活動として、日頃

の感謝をこめて、地域の環境

美化、シルバー観光ガイド等、

シルバーの普及啓発に努めた

いと考え、計画しています。

然しながら、最近は参加人

の数が減少傾向ですので、会員

の皆さんの参加協力をお願

いいたします。

なお、シルバー観光ガイド

は、尾道駅前より、長江口ま

での古寺めぐりコースで、午

前中のみ観

光ガイド班

による実施

します。

(実施場所は、地区毎に別途にご案内いたします)。

九月二十一日は 「長者原スポーツセンター」 で体を動かそう

ご案内

長者原スポーツセンターは、シルバーが指定管理者として管理運営を行っています。平日昼間の利用を増やすため、九月二十一日に以下の行事を行い施設のPRをします。会員だけでなく六十歳以上の方ならどなたでも無料です。友達を誘ってぜひお越しください。

日時 九月二十一日(水)

九時受付開始十二時終了

内容

① やんわり体操

九時三十分～十時三十分

◇ コーディネーター

吉田深雪さん

② カローリング

十時三十分～十一時三十分

◇ スポーツ推進員が指導

③ トレーニングジム

④ 施設見学

持参する物

● 体育館シューズ

● ヨガマット又はバスタオル

(やんわり体操参加者)

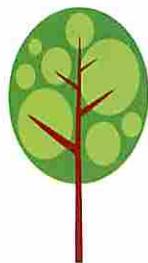
● 運動の出来る服装でお越しください。

●緑化メンテナンス講習
**(高齢者活躍人材育成事業・連合会
主催)**

この講習は、国の雇用対策の一環として、高齢者を対象に技能講習を実施し、就職・就業を支援する事業です。

(シルバー剪定講習会)

シルバー人材センターでは、市民及び会員を対象に植木等の剪定技能講習を開催します。植木等の剪定技能を習得してみたい方、シルバーで剪定をしたい方はお申込みください。



期間	九月五日(月)～七日(水)
午前九時～午後四時(三日間)	
会場	旧尾道高校(尾道市栗原町)
対象者	六十歳以上の尾道市民及び当センターの会員
(※一度受講された方は受講できません)	
定員	十五名
講師	剪定班会員
申込期限	八月二十九日(月)
受講料	無料(交通費、その他の手当ではありません)。

電話 (0848) 20-7700

問合せ先

詳しくは、尾道市シルバー人材センター本部事務局まで、お問合せください。

●施設清掃講習
**(高齢者活躍人材育成事業・連合会
主催)**

この講習は、国の雇用対策の一環として、高齢者を対象に技能講習を実施し、就職・就業を支援する事業です。

お掃除の基本を学びながら、高齢者が当該分野での就業に必要な能力を習得することを目的としています。

期間 九月二十八日(水)～三〇日(金)午前十時～午後四時(三日間)

会場

尾道市シルバー人材センタ(尾道市生きがい活動推進センター内)

対象者 六十歳以上の尾道市民及び当センターの会員

定員 十五名

申込期限 九月二十一日(水)

受講料 無料(交通費、その他の手当ではありません)。

民謡同好会の活動

東北震災地を訪問



る喜びが伝わり感動しました。

私達は「観光尾道ばやし」と「新相馬節」を歌いました。

最後に、尾道三下がりを相馬の方も一緒に全員で賑やかに踊りました。

浪江町では、原発の被害に遭われた体験談を聞く事が出来ました。

その話の中で、「津波被害、風評被害とその影響は計り知れませんが、そんな折に民謡が心の支えになりました。」と語られました。

民謡の宝庫地である福島県民謡を生演奏で十曲、歌われた十人の皆さん共にプロ級で、民謡を歌え

ていただき、私達の方が癒された様で、充実した交流会となりました。現在も、依然瓦礫などの撤去が残つており、作付けは殆どされていない状況でしたが、公共施設等は整備され、復興作業が進行中でした。

相馬民謡同好会の方に歌で歓迎していただきました。

然しながら、震災から五年経つた現在も、依然瓦礫などの撤去が残つてあります。

そこで、作付けは殆どされていない状況でしたが、公共施設等は整備され、復興作業が進行中でした。



(美ノ郷町 奥田 良子)



(美ノ郷町 奥田 良子)



(久保町 大前 多美子)



(久保町 大前 多美子)



(美ノ郷町 奥田 良子)



(美ノ郷町 奥田 良子)

ロケットはどこまで行くのかと聞けば「うーんわからんない」困った顔でからだを折り少し考えサッと顔を上げ「でもあつちだよ」思いつきり飛び上がりからだで青い空を指さし幼い顔がつっこりと微笑む

幼子にとつて飛行機は青い空で動く魅力ある乗物それより天空の果てまで飛ぶと言うロケットロケットはねシャーと飛んで行くんだよ青い空を見上げて目を輝かせる四歳の孫

夜空を仰ぎ会話が弾む
天空の魔術師は薄墨の世界を宝石で染めロマンと冒險の旅に誘う人々は空想の世界を生るものにしたいと未知の宇宙に挑戦する

宇 宙
(西藤町 島田恭次)

ロケットはどこまで行くのかと聞けば「うーんわからんない」困った顔でからだを折り少し考えサッと顔を上げ「でもあつちだよ」思いつきり飛び上がりからだで青い空を指さし幼い顔がつっこりと微笑む

夜空を仰ぎ会話が弾む
天空の魔術師は薄墨の世界を宝石で染めロマンと冒險の旅に誘う人々は空想の世界を生るものにしたいと未知の宇宙に挑戦する

宇 宙
(西藤町 島田恭次)

夜空を仰ぎ会話が弾む
天空の魔術師は薄墨の世界を宝石で染めロマンと冒險の旅に誘う人々は空想の世界を生るものにしたいと未知の宇宙に挑戦する

宇 宙
(西藤町 島田恭次)

夜空を仰ぎ会話が弾む
天空の魔術師は薄墨の世界を宝石で染めロマンと冒險の旅に誘う人々は空想の世界を生るものにしたいと未知の宇宙に挑戦する

宇 宙
(西藤町 島田恭次)



春季親睦グラウンドゴルフ大会

三月五日(土)、向島運動公園の多目的芝広場において、春季親睦グラウンドゴルフ大会を開催しました。

週間天気では、一週間前からずっと土曜日は曇りとなっておりましたが、当日は、会員互助会の行事にしては珍しく雲一つない快晴で、気温も暖かく野外活動にはもつてこいの日和でした。

七十六人の参加申込み(欠席三人・見学二人)がありました。青と黄の二グループに分かれてそれぞれ二ゲームを行いました。

今回は、平坦なコースだったからかホールインワン賞も二十九本

出ました。

プレイヤーも年齢を忘れて、元気でにこにこハツラツと汗をかき、

四五歳は若返った様な日でした。

また、今回は全員に参加賞があり、これもまたちょっとうれしかったです。

次回も、参加の方よろしくお願ひします。

◆入賞者は次のとおり。

第1位	高本 悟	瀬戸田町
第2位	村上 神雄	因島田熊町
第3位	金川 寶	美ノ郷町
第4位	藤原 俊光	栗原町
第5位	大村 圭司	瀬戸田町
ホールインワン賞	二十九人	三十人
ラッキー賞		



代議員会の報告

五月十九日(木)、シルバー人材センターにおいて、正副班長会の後、代議員会を開催し、平成二十七年度事業報告、収支決算、平成二十八年度事業計画、収支予算、会則改正について審議し、全議案とも承認されました。

なお二十八年度事業計画の中で、各事業の日程は、次のとおり予定されております。

○会員日帰り研修旅行

八月二十九日(月)

山口県の湯田温泉

○ふれあい事業

十一月十三日(日)

○春季親睦グラウンドゴルフ大会

三月十二日(日)

また、会則等改正の内容は次のとおりです。

○会費徴収の件

平成二十五年度から、シルバー人材センターが会員の福利厚生活動として会員互助会活動を行うことになりました。

したがつて会員互助会としては会費を徴収しておません。二十八年度も

同好会に対する助成金の件

平成二十五年度から、地区ごとにあつたグラウンドゴルフ同

原稿の募集について

会員同好会では、年三回行事の参加申込みチラシを配布しております。

配布時期は、旅行は八月、ふれあい事業は九月、春季GG大会は一月です。

同好会団体の減少や、行事参加者の減少の一助になればと思いつらシの裏面をシルバー会員の広場とします。

●こんなことをやろうと思うが一緒にやりませんか?

●あげます。売ります。

●その他 聞きたいこと、言いたいこと なんでもいいです。

※原稿は、会員互助会宛てでお願いします。



正会員・賛助会員募集中!

会員の皆さん、地域の元気な高齢者や知人の方へシルバー人材センターへの入会を薦めてください。
また、シルバーの活動を応援していただける事業主・企業の方がいましたらご紹介ください。

入会できる方

尾道市内に在住で、60以上の健康で働く意欲のある方。
また、シルバーの主旨を理解し、賛同される方

入会できる方

日 時 毎月、第2・第4(火曜日) 午後1時30分~

入会できる方

正会員会費(年額・3,000円)

ただし、1月1日以降の新規入会者の会費は、1,500円です。(正会員会費規程の改正による)

賛助会員会費(1口・1万円)



連絡・問合せは、シルバー事務局までお願いします。

平成28年度 配分金支払日の お知らせ

配分金支払日	配分金支払日
8月25日(木)	1月25日(水)
9月23日(金)	2月24日(金)
10月25日(火)	3月24日(金)
11月25日(金)	
12月22日(木)	



この度、事務局長に就任しました溝川です。シルバー人材センターの重要性を認識し、一生懸命に頑張ります。前任者同様にご支援・ご厚情を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

事務局長	岩井 誠	退職	平成二十八年六月二日付
因島支所	中嶋 礼子	採用	平成二十八年七月三十一日付

六月二日で事務局長を退任しました。在職中は皆様に大変お世話になりました。引き続き理事として、頑張りますので、今後共よろしくお願ひいたします。

お知らせ

事務局の人事異動

編集後記



尾道市シルバー人材センターは本年、設立三十周年を迎えた。

記念事業や定時総会の内容については誌面に記載の通りであるが、併せて、本誌も号を重ね、今号が創刊から数えて八十号を迎えた。

事務局に保存してあるバックナンバーを見せてもらうと、創刊号は昭和五十七年十一月一日の発行でA4版モノクロ印刷の六頁で、島田坂義理事長の挨拶のほか、創刊に寄せた博田東平市長や日野正照議長の祝辞やシルバー人材センターの歩みなどが記載されている。

平成四年までは年三回発行で一部を除き四頁構成。平成五年からは年一回となりこの頃からカラー印刷の号も。センター設立二十周年の五十号から全てカラー印刷となり、六十三号から現在と同じ体裁となっている。

これまで発行に携わられた多くの編集委員や担当者の方のご苦労に敬意を表すとともに、今号からメンバーを一新した編集委員の方とともに新たな号重ねていただきたいと思う。会員の皆様のご協力を心からお願いします。

広報委員会

委員長
伊賀

委員
青山
伊賀
半田 神原
京子 道子
盛正 光蔵 淳一